

1. はじめに

事例調査概要・教材編では、本研究の中で進められた各大学で大学が位置する地域の企業との産学連携で実用化に至った新製品や新サービスについて調査した結果について紹介する。さらに、調査した事例を元に、イノベーションを担う人材を育成するために、産学連携や MOT を理解するケーススタディ用の教材を試作した。この教材について紹介する。

調査した結果については、調査概要としてまとめ、実用化に至った経緯や要因について可能な範囲で記載している。

ケーススタディ用の教材は、この調査結果をもとに、グループ討議や自己で検討するに必要な情報を盛り込み、教材としてまとめたものである。教材は、①産学連携の特徴や効果について理解を深める教材、②MOT や産学連携の活用について理解を深める教材の2種類を試作している。それぞれの目的に合わせて活用できるように工夫している。ただし、ケーススタディ用の教材は、各企業や団体等における経営管理の巧拙を示すものではなくケースディスカッション等の討議資料として作成されたものであることや、教材としての効果を高める目的から元となった事例の事実とは異なる内容を含んでいることに留意して頂きたい。

作成した教材の一部を用いて、平成23年に福岡、札幌、岡山で実証研修を行い、その有効性を確認している。実証研修の概要やその効果については、研究報告編を参照していただきたい。

この事例調査概要・教材編が、各地でのイノベーション創出人材の育成用の教材として、あるいは、産学連携による実用化の参考として活用されることを願っている。

(執筆担当 北村寿宏)